

トロリー線・スリップリングを介しての伝送

TOLINE-M

イーサネットインターフェイス(M-ENIF)

特長

トロリー線スリップリングを介して移動体への伝送可能

アナログ(最大128点)・デジタル(最大1,024点)の伝送可能!

●シーケンサと接続のためのイーサネット インターフェイス発売(専用ソフト不要)



移動台車の自動制御に利用可能

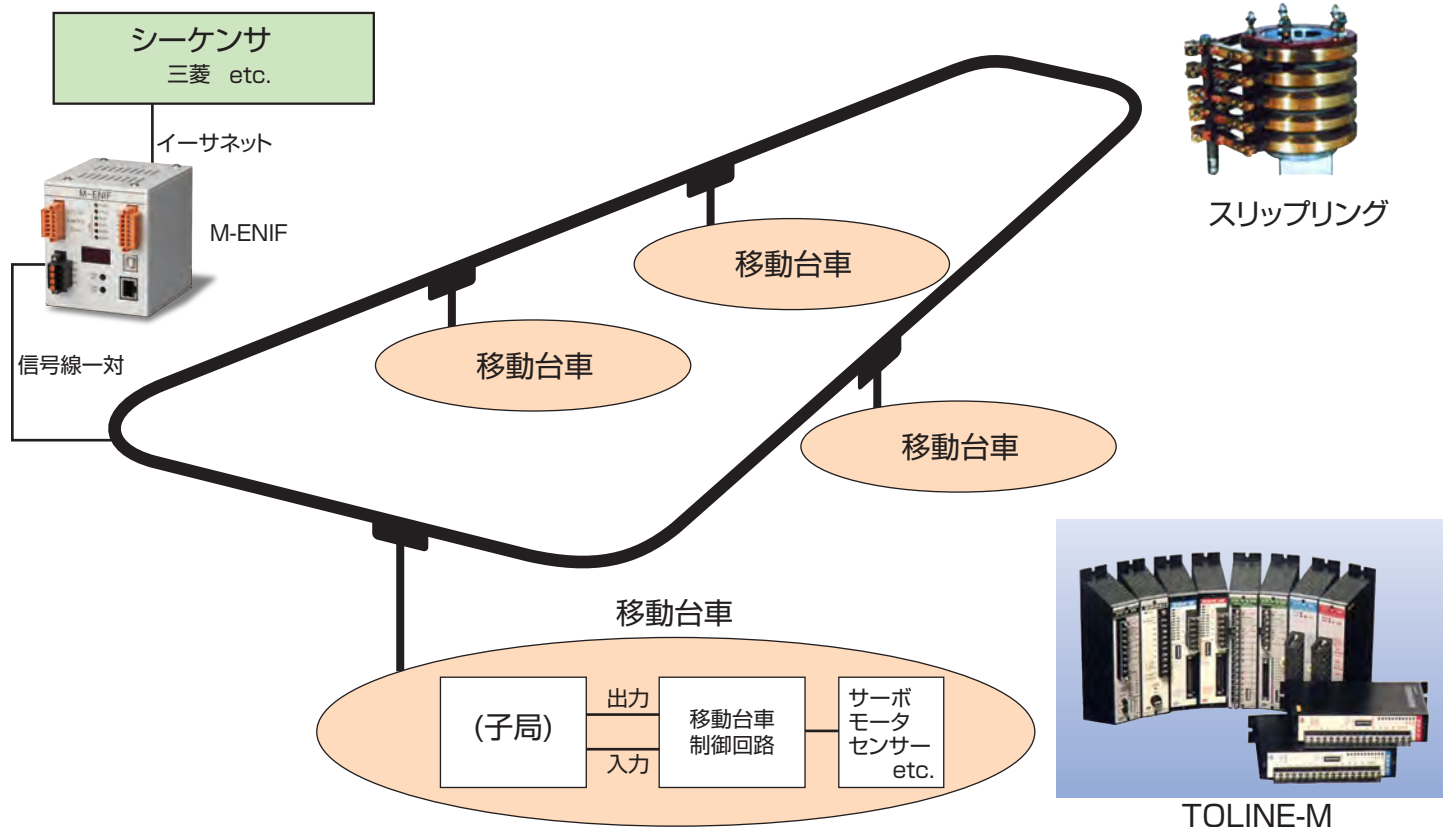


製品概要

- TOLINE-MシリーズのインターフェイスM-CIT(従来品)からサイズダウン
M-CIT(従来品):300mm(w)×85mm(H)×213mm(D)
→新機種サイズ: 85mm(w)×98mm(H)×102mm(D)
- 電源を別体化
現行品: AC100Vを供給必要
→新型機: DC24Vを別体の電源ユニットより供給
- ユーロタイプ脱着式の端子台^{*1)}を採用
万が一ユニットを交換する事態が発生しても、交換の手間が大幅に低減されます
- Ethernetの通信とRS-422の通信に対応
シーケンサの通信プロトコルに対応
- マスターコントロール機能内蔵
外部にマスターコントロールユニットを設けることなく通信が可能
- 各種設定はパソコンにて可能
本体のUSBコネクタに接続することにより、各種設定の変更、ダウンロード、アップロードが可能
- DINレールへの取付けに対応
本体の固定は、DINレールにワンタッチで取付、取外し可能

^{*1)} 脱着可能な端子台(脱落防止機能付き)

ネットワーク構成例



M-ENIF 仕様

電源	DC24V 0.4A
寸法 (mm)	85(W)×98(H)×102(D) コネクタ、ネジ等の突起物を除く、DIN レール取付可
Ethernet 通信プロトコル	三菱シーケンサ Q シリーズ MC プロトコル 3E フレーム
USB I/F	サポートツール (パソコン用ソフト) 接続用 ※弊社ホームページよりダウンロード
機能	ユニットの設定 情報はファイルに保存 多重データやエラー検出状態のモニタ 多重オンラインでの模擬動作可能 (システムデバックに使用可) 自動子局チャンネル設定機能あり
マスター機能	あり (機能の ON, OFF の設定はサポートツールにて可)

TOLINE-M ユニット種類

型式	ユニット仕様
M-MC2	マスターコントロール
M-8S	8 点無電圧接点入力
M-16S	16 点 DC24V 入力 (コネクタ接続)
M-4AD8	アナログ 4 量入力 (4~20mA, 0~10V, 1~5V を選択)
M-8R	8 点リレー接点出力
M-16R	16 点トランジスタ出力 (コネクタ接続)
M-4DA8	アナログ 4 量出力 (4~20mA, 0~10V, 1~5V を選択)
M-4S4R- $\frac{A}{B}$	4 点無電圧接点入力 4 点リレー接点出力
M-8S8R- $\frac{A}{B}$	8 点 DC24V 入力 8 点トランジスタ出力
M-H2	強電インターフェイス

TOLINE-M 仕様

伝送路	トロリーバスダクト・スリップリング ツイストペアシールドケーブル※
信号点数	MAX1,024 点
伝送速度	20ms/8 点
伝送距離	5km(強電 I/F 使用時 500m)

(※) 日立電線 : KPEV(-S)0.75Sq 以上または相当品

Toho Technology Corporation
東朋テクノロジー株式会社

〒460-0008

本社 : 名古屋市中区栄三丁目 10 番 22 号

〒492-8501

稲沢事業本部 : 愛知県稲沢市下津下町東五丁目 1 番地

TEL(0587)24-1214 FAX(0587)24-1221

<http://www.toho-tec.co.jp>

・ご注文につきましては

※記載内容は、お断りなく変更することがありますのでご了承ください。